

# 水道事業会計

## 1 平成26年度 水道事業会計予算のあらまし

本年度の水道事業会計は、経営基盤の安定化を図りつつ、市民生活に必要な水の安定供給のため老朽化した送配水管の布設替や施設の改築等を進めるとともに、地方公営企業会計制度改正を踏まえた予算編成を行いました。

### (1)収益的収入及び支出

事業収益については、水道料金 1,839,236 千円をはじめ、給水装置新設等による加入金 2,181 千円、一般会計からの補助金 1,560 千円等に加え、制度改正により新たに長期前受金戻入益 70,000 千円を計上し、前年度予算額と比較して 116,427 千円増額の 1,941,786 千円を予定しました。

事業費については、委託料 195,430 千円、受水費 881,687 千円、減価償却費 360,679 千円等に加え、制度改正による退職給付をはじめとする各種引当金繰入額を計上したため、前年度予算額と比較して 234,798 千円増額の 2,022,773 千円を予定しました。事業費の増額により、収益的収支は 80,987 千円の当年度純損失が見込まれる予定です。

### (2)資本的収入及び支出

建設改良事業のうち工事費については、配水管の布設及び老朽管の布設替工事 24 件、布設延長 6,212m、地震対策として配水池耐震補強工事 2 件、泉浄水場整備等施設改修工事を合わせて 753,000 千円を計上しました。その他の支出として企業債償還金 81,706 千円等を合わせ、資本的支出額として 1,004,692 千円を予定しました。

これらの事業等に対する財源は、企業債 601,000 千円をはじめ、国庫支出金 60,400 千円、県支出金 30,000 千円等を合わせ合計 693,003 千円ですが、資本的支出額に不足する 311,689 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 63,316 千円及び損益勘定留保資金 248,373 千円で補填する予定です。

## 2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
水道料金	1,839,236	94.7	人件費	109,581	5.4
受託工事収益	1,323	0.1	委託料	195,430	9.7
加入金	2,181	0.1	修繕費	29,200	1.4
一般会計からの補助金	1,560	0.1	動力費	53,350	2.6
長期前受金戻入	70,000	3.6	取替量水器費	14,970	0.7
消費税及び地方消費税還付金	13,259	0.7	受水費	881,687	43.6
その他収入	14,227	0.7	減価償却費	360,679	17.8
			支払利息	68,149	3.4
			引当金	162,826	8.1
			その他の経費	146,901	7.3
計	1,941,786	100.0	計	2,022,773	100.0

当年度純損失

80,987

## 3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企業債	601,000	86.8	人件費	47,443	4.7
国庫支出金	60,400	8.7	委託料	87,000	8.7
県支出金	30,000	4.3	工事費	753,000	75.0
その他収入	1,603	0.2	企業債償還金	81,706	8.1
			その他経費	35,543	3.5
計	693,003	100.0	計	1,004,692	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 311,689

# 温泉事業会計

## 1 平成26年度 温泉事業会計予算のあらまし

本年度の温泉事業会計は、更なる経営の健全化を図りつつ、温泉使用者への安定給湯のため老朽化した送配湯管の布設替や貯湯槽の改築等を進めるとともに、地方公営企業会計制度改正を踏まえた予算編成を行いました。

### (1) 収益的収入及び支出

事業収益については、温泉供給料金 460,598 千円、分担経費収入 7,689 千円等に加え、制度改正により新たに長期前受金戻入益 3,800 千円を計上し、前年度予算額と比較して 3,708 千円増額の 484,303 千円を予定しました。

事業費については、委託料 78,177 千円、動力費 53,859 千円、減価償却費 122,626 千円等に加え、制度改正による退職給付をはじめとする各種引当金繰入額を計上したため、前年度予算額と比較して 107,182 千円増額の 554,338 千円を予定しました。事業費の増額により、収益的収支は 70,035 千円の当年度純損失が見込まれる予定です。

### (2) 資本的収入及び支出

建設改良事業のうち工事費については、給湯状況の改善を図るための送配湯管布設替工事 5 件、布設替管延長 812mをはじめ、源地改良事業等を合わせて 126,000 千円を計上しました。その他の支出として企業債償還金 53,300 千円等を合わせ、資本的支出額として 212,508 千円を予定しました。

これらの事業等に対する財源は、企業債 58,900 千円等合計 58,905 千円ですが、資本的支出額に不足する 153,603 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 10,059 千円及び損益勘定留保資金 143,544 千円で補填する予定です。

## 2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
温泉供給料金	460,598	95.1	人 件 費	33,179	6.0
受託工事収益	213	0.0	燃 料 費	50,962	9.2
分担経費収入	7,689	1.6	委 託 料	78,177	14.1
供給加入金	1,393	0.3	修 繕 費	26,160	4.7
一般会計からの補助金	3,300	0.7	動 力 費	53,859	9.7
長期前受金戻入	3,800	0.8	計 量 器 取 替 費	8,109	1.5
そ の 他 収 入	7,310	1.5	減 価 償 却 費	122,626	22.1
			支 払 利 息	8,225	1.5
			引 当 金	62,503	11.3
			そ の 他 経 費	110,538	19.9
計	484,303	100.0	計	554,338	100.0

当年度純損失

70,035

## 3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企 業 債	58,900	100.0	人 件 費	21,893	10.3
そ の 他 収 入	5	0.0	工 事 費	126,000	59.3
			企 業 債 償 還 金	53,300	25.1
			そ の 他 経 費	11,315	5.3
計	58,905	100.0	計	212,508	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 153,603

# 下水道事業会計

## 1 平成26年度 下水道事業会計予算のあらまし

本年度の下水道事業会計は、昨年度に引き続き、経営の健全化を図ることを最重要課題として、公共下水道への接続の促進や経費の削減等経営改善に重点をおくとともに、地方公営企業会計制度改正を踏まえた予算編成を行いました。

### (1) 収益的収入及び支出

事業収益については、下水道使用料 1,225,110 千円をはじめ、一般会計補助金 500,000 千円、行政財産使用料 13,159 千円等に加え、制度改正により新たに長期前受金戻入益 433,862 千円を計上し、前年度予算額と比較して 527,821 千円増額の 2,172,618 千円を予定しました。

事業費については、委託料 318,355 千円、修繕費 81,210 千円、減価償却費 1,026,013 千円、支払利息 246,884 千円等に加え、制度改正による退職給付をはじめとする各種引当金繰入額を計上したため、前年度予算額と比較して 573,664 千円増額の 1,994,038 千円を予定しました。みなし償却制度が廃止されたことによる減価償却費増加等による事業費の増額はあったものの、収益的収支は 178,580 千円の当年度純利益が見込まれる予定です。

### (2) 資本的収入及び支出

建設改良事業のうち工事費については、熱海処理区の管渠布設工事 16 件・延長 633m 及び管渠改築更新工事等 101,000 千円、浄水管理センター更新工事 180,000 千円、湯河原町への建設費負担金 28,304 千円、企業債償還金 683,648 千円等に加え、本年度より始まる長期借入金の償還金 250,000 千円を合わせ、1,315,457 千円を予定しています。

これらの資本的支出に対する財源は、企業債 190,900 千円をはじめ、一般会計からの出資金 162,000 千円、国庫補助金 151,000 千円、受益者負担金 2,054 千円等を合わせ、合計 507,550 千円ですが、資本的支出額に不足する額 807,907 円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 13,125 千円及び損益勘定留保資金等 794,782 千円で補填する予定です。

## 2 収益的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
下水道使用料	1,225,110	56.4	人 件 費	82,051	4.1
行政財産使用料	13,159	0.6	委 託 料	318,355	16.0
一般会計からの補助金	500,000	23.0	手 数 料	43,622	2.2
長期前受金戻入益	433,862	20.0	修 繕 費	81,210	4.1
そ の 他 収 入	487	0.0	補 助 交 付 金	2,240	0.1
			減 価 償 却 費	1,026,013	51.4
			支 払 利 息	246,884	12.4
			引 当 金	82,060	4.1
			そ の 他 経 費	111,603	5.6
計	2,172,618	100.0	計	1,994,038	100.0

当年度純利益 178,580

## 3 資本的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企 業 債	190,900	37.6	人 件 費	18,714	1.4
他会計からの出資金	162,000	31.9	委 託 料	225,000	17.1
国庫補助金	151,000	29.8	工 事 費	103,000	7.8
受益者負担金	2,054	0.4	負 担 金	28,304	2.2
そ の 他 収 入	1,596	0.3	企 業 債 償 還 金	683,648	52.0
			長期借入金償還金	250,000	19.0
			そ の 他 経 費	6,791	0.5
計	507,550	100.0	計	1,315,457	100.0

資本的支出に対する不足額 △ 807,907